

パンダコパンダ



【2本立上映】

『パンダコパンダ』 『パンダコパンダ雨降りサーカス』



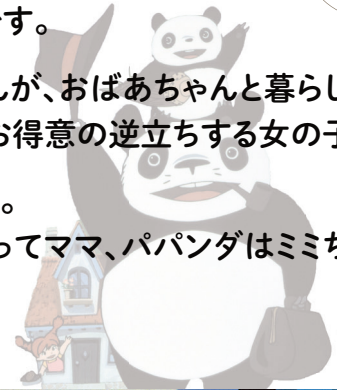
ここは日本、東京の郊外です。
美しい田園のひろがる街、まるでおとぎ話の世界のようです。

お城のように素敵な小さなお家に、素敵な少女ミミちゃんが、おばあちゃんと暮らしています。ミミちゃんは自由な女の子!嬉しいことがあると、お得意の逆立ちする女の子!

ある日、この二人家族に、パンダの親子が仲間入りします。

それが、パンダコパンダです。ミミちゃんはコパンダにとってママ、パパンダはミミちゃんにとってパパになりました。

こうして、おかしい、ゆかいな物語が始まります。



パンダコパンダ

1972年12月公開 / 上映時間：35分

原案・脚本・画面設定：宮崎駿 / 監督：高畑勲
作画監督：大塚康生、小田部羊一 / 美術監督：福田尚郎
撮影監督：清水達正 / 音楽：佐藤充彦

【あらすじ】ミミ子はおばあちゃんと2人きりで暮らしている女の子。ある日、おばあちゃんが法事に出かけて1人で留守番をしていると、パンダの子どもパンちゃんとそのお父さんパパンダが現れる。彼らは一緒に暮らし始めるが、ある日動物園の園長さんがパンダの親子を探しにやってきて……。

パンダコパンダ 雨降りサーカス

1973年3月 / 上映時間：39分

原案・脚本・画面設定：宮崎駿 / 監督：高畑勲
作画監督：大塚康生、小田部羊一 / 美術監督：小林七郎
撮影監督：清水達正 / 音楽：佐藤充彦

【あらすじ】パパンダとパンちゃんのパンダ父子とミミ子は、竹林の中にある屋敷で仲良く暮らしている。ある日、夜から降り出した雨で洪水となり、町が沈んでしまう。ミミ子たちははしゃいで釣りをしたり、屋根に登ってピクニックを楽しんでいたが、雨の日に町へやってきたサーカスの動物たちが水の中に取り残されているのを知って、ベッドを船代わりにして助けに向かう。

これは、二十年以上もまえにつくった映画だけれど、いままぼくたちにとってたいへん大切な作品だと考えています。それは、このあとにしたいいろんな仕事のおおもとになった映画だからです。ぼくたち、というのは、この映画を作ったなかまのことです。みんなまだ若くて、気持ちがかよいあっていて、やる気もじゅうぶん、おもしろい映画を作ろうとはりきっていたなかまでした。みなさんにもいいなかまができるといいですね。

(高畑勲監督『ジス・イズ アニメーション パンダコパンダ』(小学館・1994年)において、子どもたちに向けて贈られたコメントより)



こども映画館 スクリーンアゲ3日キアニメーション!
「週末こども映画館」5月の選定作品



上映日程 5/6~7、13~14、20~21、27~28
(5/6~7、13~14はフィルム上映)

鑑賞料金 高校生以下 ¥500 / お子様連れの大人 ¥1,200
その他通常通り

●大人の皆様もご鑑賞頂けますが、笑い声や泣き声といった子どもたちの感情表現にご理解ください。●上映日程は予告なく変更になる場合もございます。ご鑑賞前にはHPかお電話で最新の上映日程をご確認の上お出かけください。

「週末こども映画館」とは

13歳くらいまでの年代の子どもたちに鑑賞して欲しい世界の名作映画を月に1本、新旧問わず選定し、週末限定でお届けする上田映劇のオリジナル企画。好奇心旺盛な元気いっぱいの子どもたちと、優れた映像作品との幸福な出会いをコーディネートします。

主催：NPO法人上田映劇 / 後援：上田市教育委員会

上田映劇

上田市中央 2-12-30
電話：0268-22-0269



大学生1000円/高校生以下500円

1年間いつでも鑑賞料金1000円の
上田映劇特別会員も随時募集中!
お得な回数券も発売中です!

